



28. 12. 25

統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇等の動向について

12月25日(日)午前10時頃、海上自衛隊第4護衛隊所属「さみだれ」(呉)及び第5航空群所属P-3C(那覇)が、宮古島の北東約110kmの海域を東シナ海から太平洋に向けて南東進する中国海軍クズネツォフ級空母1隻、ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦2隻、ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻の計6隻を確認した。

なお、当該艦艇は、12月24日(土)に東シナ海中部の海域で確認されたものと同一である。

クズネツォフ級空母が太平洋に進出するのを確認したのは、海上自衛隊としては今回が初めてである。

また、同日午後、ジャンカイⅡ級フリゲートから哨戒ヘリコプターZ-9(1機)が発艦し、宮古島領空の南東約10kmから30kmの空域を飛行したことを緊急発進した戦闘機等が確認した。

クズネツォフ級空母(16)



平成28年12月25日撮影

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(151)



平成28年12月24日撮影

ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦(171)



平成28年12月25日撮影

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(173)



平成28年12月25日撮影

ジャンカイⅡ級フリゲート(538)



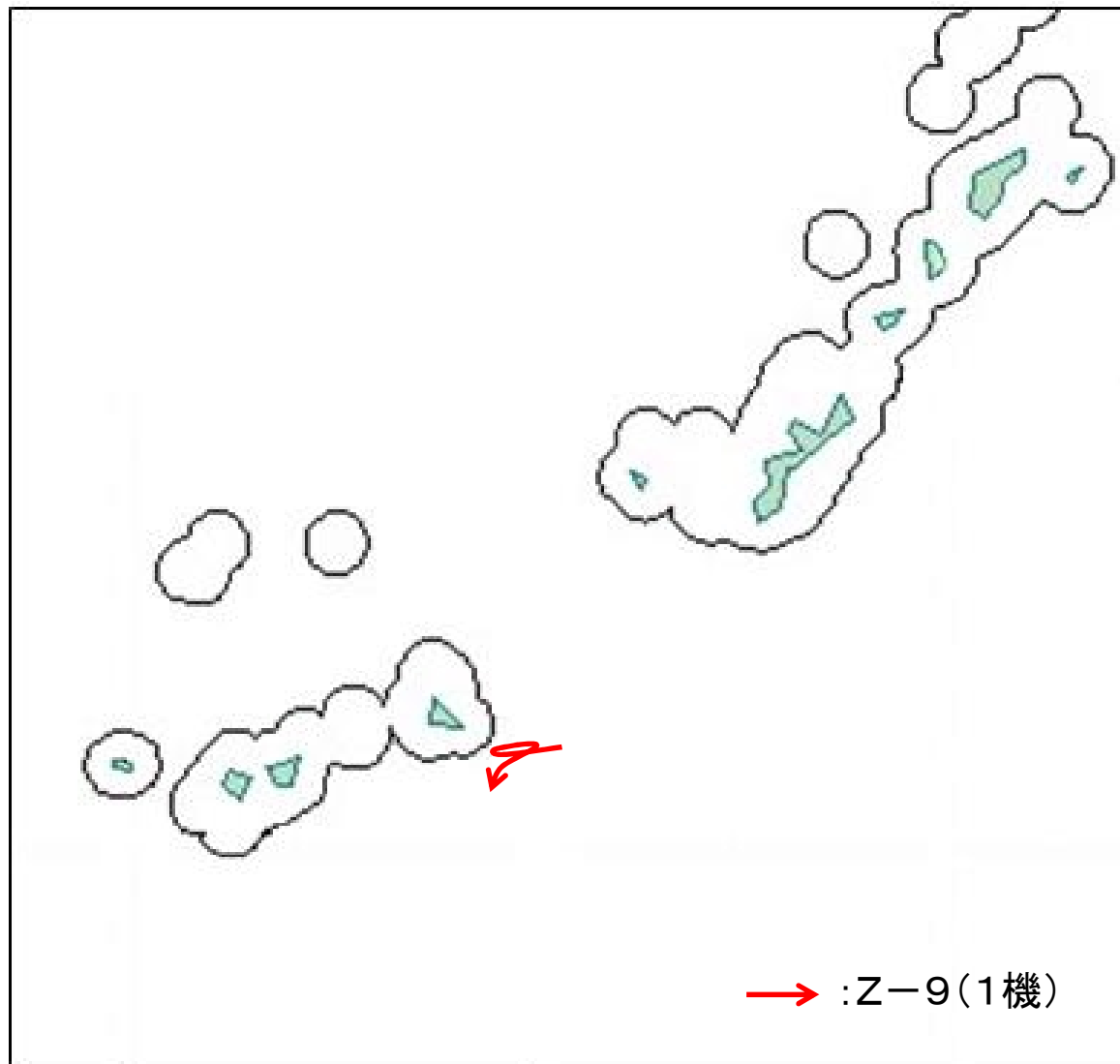
平成28年12月25日撮影

ジャンカイⅡ級フリゲート(547)



平成28年12月25日撮影

行 動 概 要



対 象 機 (Z-9)



海上自衛隊撮影